

にいがた

# 新築大作戦

32

日本人は新築住宅や新車という新品に対して、

高い価値観を持ち過ぎて

いるようです。引き渡し

のときに、フローリング

の小さな傷やクロスの上

を付ける傾向がありま

す。

一週間も住めば傷もつ

くし、しわも

寄ります。一

応クレームを

付けて、工務

店に貸しをつ

くっておくこ

とが得策で

す。

将来、クロスを張り替

えるときやペンキを塗る

ときに「そついは貸し

がありましたね」と言っ

て、値切る材料にした方

の家、最初に運転する新

車という、新品に対する

市場が十分整備されてい

ません。住宅は十年以上

あるためと考えられま

す。

日本に住むの寿命が欧

米に比較して極端に短い

ことは、前にも書きまし

た。この日本人の独特の

価値観が住宅の寿命を縮

めていると

も考えられ

ます。

二〇〇〇年にイギリス

と、イギリスではこのこ

ろに建てられた住宅が特

に価値が高いことを力説

していました。まるでワ

ィンのビンテージみたい

だと思ひながら話を聞い

## 新品信仰

# 上手にリフォームを



イギリスの典型的な住宅。中央で左右に分かれている2軒長屋

温水のラジエーターが各部屋に設置され、大変快適でした。

欧米では住宅に限らず建物は二十五年くらいに一度、大規模な改修工事を行います。事務所ビルを改修しているところを見ましたが、ほとんどの内装を取り外してはりと柱だけにしていました。

たぶん、新築する費用の半分くらいを使ってリフォームしているように思われました。日本の場合には「そんなに費用を掛けるなら、壊して建て替えよう」と考えるのが普通です。

日本の住宅も、腐って住めなくなるわけではありませぬ。これからはライフスタイルや家族の人数に合わせて上手にリフォームしていくことが重要になると考えます。

(赤林伸一・新大自然

科学研究科助教授)

万円ずつ値段が下がって

いくことになりました。実

際には一年乗れば二百万

円、三年乗れば半値にな

ってしまいます。

これは最初に住む新築

に留学していたときに、

留学先の教授の自宅に招

かれたことがありまし

ていました。

この先生は自宅が一

九三八年に建てられたこ